

令和5年度施政方針 取組実績一覧

令和6年 12 月

厚 木 市

目 次

1 県央姉妹都市	1	2 子育て・教育	2
3 福祉	4	4 中心市街地	6
5 農業	7	6 スポーツ・文化芸術・歴史	9
7 財政力	11	8 行政運営	12
9 道路交通	13	10 持続可能なまち	14

令和5年度施政方針取組状況

施政方針に掲げた項目数 74 項目

1 県央姉妹都市	4 項目	2 子育て・教育	12 項目	3 福祉	6 項目
4 中心市街地	5 項目	5 農業	6 項目	6 スポーツ・文化芸術・歴史	7 項目
7 財政力	3 項目	8 行政運営	7 項目	9 道路交通	6 項目
10 持続可能なまち	18 項目				

令和5年度施政方針掲載事業一覧

1 県央姉妹都市

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
1	1 県央姉妹都市	4 発展	6	4	観光振興については、5市町村の連携を今まで以上に深め、観光資源の相互補完や地域ブランドの共有化等、相乗効果やスケールメリットを最大限発揮し、地域全体を活性化する。	総合	広域連携観光推進事業費	広域連携観光推進事業費	3,163	3,154	①県央やまなみ地域の魅力を発見するため、バスツアー3コースを実施した。 ・「地ビールを味わう」コース 参加者数 18人 ・「地酒と大山豆腐を味わう」コース 参加者数 20人 ・「酒蔵をめぐる」コース 参加者数 18人 ②県央やまなみ地域の特産品をセットにし販売を行った。 ・酒蔵巡り 県央やまなみの5市町村の厳選した日本酒セット 3,960円(税込) ・味わい巡り 県央やまなみの5市町村の厳選した特産品セット 2,500円(税込)	産業文化スポーツ部	商業観光課
2	1 県央姉妹都市	4 発展	8	4	鳥獣被害対策については、県や近隣自治体との連携により、鳥獣に対する侵入防止対策や捕獲・追い払い、市民の皆様や関係者による環境整備等、横断的な対策を推進する。	総合	鳥獣等被害対策事業費	鳥獣等被害対策事業補助金	2,000	2,000	厚木市農業協同組合との連携により、県の特定鳥獣保護管理計画に基づく管理捕獲等を実施した。 ・ニホンジカ管理捕獲頭数 48頭 ・ニホンザル追い払い回数 74回 ・イノシシ捕獲、駆除頭数 21頭 ・鳥類捕獲、駆除数 251羽	環境農政部	農業政策課
3						総合	鳥獣等被害対策事業費	鳥獣保護管理対策事業費	31,512	30,570	野生鳥獣による生活被害、農作物被害を防止し、市民等の安心・安全及び農業経営の安定化に努めた。 ・ニホンザル監視 360日(回) ・ニホンジカ捕獲頭数 112頭 ・イノシシ捕獲頭数 53頭 ・中型動物(アライグマ等)捕獲頭数 130頭	環境農政部	農業政策課
4						総合	鳥獣等被害対策事業費	ヤマビル対策事業費	3,792	3,790	地区協議会等(上狹野、小鮎、玉川、森の里・4地区)への委託により「草刈り」と「落葉かき」を実施し、ヤマビルが生息しにくい環境を整備した。併せて「忌避剤」の無料配布を実施した。 ・参加自治会 33自治会 ・参加者数 1,720人 ・実施箇所 392か所 ・草刈等面積 214,194㎡ ・忌避剤(木酢液)配布数 196本／500㎡	環境農政部	農業政策課
5						総合	鳥獣等被害対策事業費	農作物鳥獣害防護対策事業補助金	1,200	1,278	野生鳥獣による農作物被害の防止を目的に設置する個人防護柵の材料費の一部(2/3)を補助し、農業経営の安定に努めた。 ・交付件数 26件	環境農政部	農業政策課
6						総合	鳥獣等被害対策事業費	有害鳥獣防除団体育成交付金	300	300	有害鳥獣を捕獲している団体の高齢化等が進み、捕獲活動に弊害が生じていることから、被害防除団体の組織育成強化を図ることを目的に交付金を交付した。 ・交付件数 2件(2団体へ交付)	環境農政部	農業政策課
7	1 県央姉妹都市	4 発展	1	4	厚木秦野道路については、東名高速道路や新東名高速道路、圏央道等と相互に連絡する広域的かつ地域内の重要な交通ネットワークの役割を担っており、早期の開通に向け、事業推進に取り組む。	公共用地取得事業特別会計	厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	500,400	518,262	厚木秦野道路の早期開通に向け、国に代わり事業用地を先行取得した。 ・取得筆数 14筆 ・取得面積 3,915.56㎡	都市インフラ整備部	道路総務課
8	1 県央姉妹都市	4 発展	1	5	県や伊勢原、秦野市等の関係自治体と連携しつつ、国等へ積極的に要望する。	経常	高規格道路整備促進事務費	高規格道路整備促進事務費	317	250	厚木秦野道路について、県や伊勢原、秦野市等の関係自治体と連携しつつ、国の施策動向を的確に把握し、市民の目線に立った事業の促進を図るため、事業者との調整を進めた。 ・要望活動回数 国道246号バイパス建設促進協議会 各2回(国・県)	都市インフラ整備部	道路総務課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

2 子育て・教育

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
9	2 子育て・教 育	3 成長	1	5	小・中学校給食費の無償化については、小・中学生を育てる家庭の負担を軽減し、本市の将来を担う人材となる子どもたちの健やかな成長に欠かせない、安心で充実した食の環境を社会全体で支えるため、実施に向け取り組む。	その他	小中学校学校給食費負担軽減推進事業費	小中学校学校給食費負担軽減推進事業費	983	749	学校給食費無償化に向け、令和5年7月に、無作為抽出した市民4,500人を対象にアンケート調査を実施し、1,590人から回答を得た。また、パブリックコメント手続等市民参加手続を実施し、条例改正を経て、令和6年4月から市立小・中学校の給食費無償化を開始した。	教育部	学校給食課
10	2 子育て・教 育	3 成長	1	5	小・中学校適正規模・統廃合の再検討については、「市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づき、より良い教育環境で子どもたちが学べるよう、保護者や地域住民の皆様の御意見を十分に伺いながら、効率性のみならず、歴史や文化なども考慮して、小・中学校の規模の適正化について検討する。	総合	小中学校適正規模等推進事業費	小中学校通学区区域再編成委員会運営費	2,367	308	①学校の統廃合を検討する2地区において、適正規模・適正配置の取組に係る意見交換会を実施した。 ・【荻野地区】参加者数 72人 ・【小点地区】参加者数 71人 ②通学区区域再編成委員会を開催した。(3回)	教育部	教育総務課
11	2 子育て・教 育	3 成長	1	5	学校環境の充実については、児童・生徒が快適な教育環境の中で、学校生活を送ることができるよう、引き続き校舎の外壁・屋上の改修、校庭の整備、小学校特別教室への冷暖房設備の設置などを推進する。	総合	小学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	小学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	25,268	100,045	小学校施設の予防保全のため、改修工事及び設計委託を実施した。 【工事】外壁・屋上改修工事(愛甲小学校) 受変電設備改修工事(南毛利小学校) 【委託】外壁・屋上改修設計委託(戸田小学校)	教育部	学校施設課
12						総合	中学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	中学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	27,771	243,532	中学校施設の予防保全のため、改修工事及び設計委託を実施した。 【工事】外壁・屋上改修工事(藤塚中学校) 受変電設備改修工事(厚木中学校) 【委託】受変電設備改修設計委託(睦合中学校、林中学校、藤塚中学校、荻野中学校)	教育部	学校施設課
13						総合	小学校校庭整備事業費	小学校校庭整備事業費	0	98,906	愛甲小学校のグラウンドを改修工事した。	教育部	学校施設課
14						総合	中学校校庭整備事業費	中学校校庭整備事業費	9,800	7,970	東名中学校のグラウンドを改修するため、測量及び実施設計を行った。	教育部	学校施設課
15						総合	特別教室冷暖房設備設置事業費(小学校)	小学校特別教室冷暖房設備設置事業費	21,234	20,269	小学校9校、計47教室の特別教室へ冷暖房設備を設置した。	教育部	学校施設課
16	2 子育て・教 育	3 成長	1	5	安心して共に学べる教育を推進するため、不登校の未然防止等を図るため、スクールカウンセラー等の配置回数を拡大する。	総合	青少年教育相談事業費	青少年教育相談事業費	67,885	66,433	①青少年心理相談員、家庭訪問相談員、教育ネットワークコーディネーターによる教育相談を実施した。 ・来所面接 4,092件(心理相談員:3,836件、ネットワークコーディネーター:54件、指導主事:202件) ・家庭訪問相談 235件(家庭訪問相談員:72件、ネットワークコーディネーター:163件) ・電話相談 788件(心理相談員:169件、ネットワークコーディネーター:352件、ケース以外:267件) ・メール相談 13件 ・教育ネットワークコーディネーターによる間接的支援 715件 ②学校コンサルテーションを実施した。 ・実施ケース数 延べ119ケース ③小学校スクールカウンセラーを派遣した。 ・派遣回数 337回 ・相談件数 3,907件 ④市立小・中学校に元エアアップアシスタントを配置した。 ・配置回数 4,041回	教育部	青少年教育相談センター
17	2 子育て・教 育	3 成長	1	5	障がいのある子どもが安心して学校生活を送れるよう、支援を充実する。	総合	特別支援教育推進事業費	特別支援教育推進事業費	131,704	124,751	①特別支援教育介助員146人(うち看護師介助員8人)を160人の児童・生徒に対して配置した。 ②学校の支援体制充実に向けた研修会を3回、学校訪問による指導助言を各学校に対し2回ずつ実施した。	教育部	教育指導課
18	2 子育て・教 育	2 輝き	2	5	充実した子育て支援を継続するため、認定こども園における園外活動等で見守りをする、保育支援者の配置を支援する補助制度を新設し、子どもの安全対策を進める。	総合	子ども・子育て支援新制度事業費	認定こども園保育体制強化事業補助金	4,860	3,953	園外活動児及び登園時やプール活動時などの一部の時間帯に、保育支援者を配置するための費用を補助し、児童の安全確保の向上を図った。 ・交付件数 6園	健康こども みらい部	こども育成課
19	2 子育て・教 育	2 輝き	2	6	居場所づくりや、生活支援に取り組む市民活動団体に対する補助制度を新設し、地域におけるつながりの場づくりを推進する。	総合	子育て支援事業費	子どものつながりの場づくり事業補助金	1,250	235	補助金交付対象の団体に対し、団体活動費の一部を補助した。 ・交付団体数 4団体	健康こども みらい部	こども家庭センター

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
20	2 子育て・教 育	2 輝き	2	6	妊娠期からの切れ目のない支援を目的とした産後ケア事業として、医療機関へ通所するデイサービスに加え、出産時の入院を延長する延泊を開始し、個々の妊産婦に応じた支援を更に充実する。	総合	母子保健衛生事業費	母子支援事業費	38,061	28,538	産前・産後サポートとして、次の事業を実施した。 ①2,500g未満で生まれた子どもとその親を対象にした集いの場として、未熟児教室(パンダクラブ)を実施した。 ・実施回数 10回 ・参加者数 延べ195人 ②ふたご、三つ子の子どもたちとその親を対象にした集いの場として、多胎児教室(スマイルチェリー)を実施した。 ・実施回数 12回 ・参加者数 延べ135人 ③産後うつ傾向にある産婦を対象とした育児支援目的の集いの場として、産後育児支援教室(カンガルークラブ)を実施した。 ・実施回数 53回 ・参加者数 延べ503人 ④妊婦支援教室(べびほっぺ)を実施した。 ・個別対応 実施回数 21回、参加者数 24人 ・集団指導 実施回数 9回、参加者数 66人 ⑤産前・産後サポート相談員等による、家庭訪問及び面接、電話相談等を実施した。 ・家庭訪問 640件 ・面接 173件 ・電話及び文書 2,905件 ⑥産後ケア事業を実施した。 ・利用者数 78人 ・延べ利用者数 228人	健康こども みらい部	こども家庭セ ンター
21						総合	母子保健衛生事業費	出産・子育て応援事業費	0	131,807	①伴走型相談支援として、妊娠届出時に保健師や助産師の面談と妊娠8か月時にアンケートと面談を実施した。出産後は「産婦・新生児訪問」または「こんにちは赤ちゃん訪問」(子育て支援センター)による訪問を実施した。 ②経済的支援として妊娠届出時と出産後の2回、各5万円の応援金を給付した。 ・出産応援金 1,230件 ・子育て応援金 1,145件	健康こども みらい部	こども家庭セ ンター
22	2 子育て・教 育	2 輝き	3	6	市立病院については、24時間365日の小児救急医療体制を積極的に推進するほか、産科医師を増員することにより、住み慣れた地域で、安心して産み、育てられる環境を一層整備する。	総合	市立病院運営事業費	病院事業会計負担金(収益的収支)	1,000,000	1,003,897	①24時間365日の小児救急医療体制を推進した。 ・救急応需率(小児) 97.0% (過去最高値) (前年度比 +2.5ポイント) ②産婦人科医師を1人増員し、周産期医療体制を強化した。 ・分娩件数 327件(前年度比 +19件) ・無痛分娩件数 57件(前年度比 +6件)	市立病院	経営管理課
23	2 子育て・教 育	2 輝き	2	6	本年10月から、子ども医療費助成の対象を18歳までに拡大する。	総合	子ども医療費助成事業費	子ども医療費助成事業費	779,469	936,092	令和5年10月診療分から、対象者を中学校卒業から高校生年齢までに拡大し、入院・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成した。	健康こども みらい部	子育て給付 課
24	2 子育て・教 育	3 成長	1	6	子ども読書活動推進事業については、生徒の主体的・意欲的な学習活動や読書活動を推進するため、市立中学校の図書館において、中央図書館の蔵書から、生徒が希望する図書を提供するサービス「結ぶプロジェクト」を実施する。	経常	学校司書配置事業費	学校司書配置事業費	23,889	23,559	中央図書館の蔵書を市立中学校で予約し、貸し出すサービス(結ぶプロジェクト)を実施した。 ・搬送回数 25回 ・貸出冊数 1,950冊	教育部	教育指導課
25			2			—	予算事業なし	予算事業なし	—	—		市民交流部	中央図書館
26	2 子育て・教 育	3 成長	2	6	厚木北公民館の整備については、快適にコミュニティ活動が行え、学習ニーズに対応した地域の社会教育の核となる拠点として、建築工事に着手する。	総合	公民館整備事業費	厚木北公民館整備事業費	22,426	19,842	新築工事に着手できるよう、テレビ電波受信障害事前調査や家屋事前調査を実施した。	市民交流部	市民協働推 進課
27						総合	公民館整備事業費	厚木北公民館整備事業費(継続費)	99,700	75,784	令和5年6月20日から新築工事に着手し、基礎工事まで完了した。	市民交流部	市民協働推 進課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

3 福祉

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
28	3 福祉	2 輝き	1	6	高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」については、高齢者の外出機会の拡大と仲間づくりや生きがいづくりを促進し、健康寿命の延伸や介護予防につなげるため、割引額を拡大する。 高齢者タクシー利用券については、超高齢社会の進展に伴い、バスの利用が困難な方の増加が見込まれるため、社会的孤立の防止や移動支援のセーフティネットとして、利用券の配布枚数の拡大や対象年齢の引き下げなど、制度を拡充する。	総合	高齢者外出支援事業費	高齢者外出支援事業費	82,338	67,084	①高齢者バス割引乗車券「かなちゃん手形」については、12月から発売の半年券の助成額を、2,400円から3,900円に拡大した。 ②高齢者タクシー利用券の交付枚数を、年間12枚から48枚に拡大した。また、交付対象を85歳以上の方としていたが、70歳から84歳の運転免許を所持していない方を対象に加えた。	市民福祉部	福祉総合支援課
29	3 福祉	4 発展	1	7	地域に密着したコミュニティ交通を推進するため、公共交通機関と連携を図りながら、荻野地域におけるコミュニティ交通「ココモ」の運行を継続するとともに、毛利台地域や飯山地域においては、タクシーを活用したコミュニティ交通の実証実験を参考にして、スムーズで快適に移動できる公共交通ネットワークを構築する。	総合	コミュニティ交通推進事業	コミュニティ交通運行事業費	9,243	9,658	地域特性に応じたコミュニティ交通の導入を図るため、まっかげ台・みはる野、鳶尾地域において、令和2年度から令和5年度までの継続運行を実施した。	都市みらい部	都市計画課
30						総合	コミュニティ交通推進事業	コミュニティ交通運行管理事業補助金	1,200	1,200	地域が主体となりコミュニティ交通を育成し、継続した運行とさせるため、コミュニティ交通「ココモ」の運行管理を行う団体に対して補助金を交付した。	都市みらい部	都市計画課
31						総合	コミュニティ交通推進事業	コミュニティ交通導入検討事業費	2,074	904	アメニティヒル本厚木及びタウンミーティングで抽出した上依知、下依知、宮の里地区の住民を対象に日常の移動に関するアンケートを実施した。	都市みらい部	都市計画課
32	3 福祉	2 輝き	4	7	ヤングケアラーへの支援体制強化については、新たに配置したヤングケアラー・コーディネーターを活用し、効果的な支援に取り組む。	総合	ヤングケアラー支援体制等強化事業費	ヤングケアラー支援体制等強化事業費	10,785	7,506	ヤングケアラー・コーディネーターを2人配置し、関係機関と連携を図りながら適切な支援を行った。 ・ヤングケアラー対応件数 34件	健康こどもみらい部	こども家庭センター
33	3 福祉	2 輝き	4	7	児童虐待防止対策については、相談件数の増加及び内容の複雑化・多様化が進んでいることから、対応する職員の増員やこども家庭相談管理システムの活用、幼稚園や保育園、学校との連携を密に図ることにより、迅速に対応できる体制を構築する。	総合	児童虐待・DV対策事業費	児童虐待対策事業費	48,902	42,403	職員を増員するとともに、要保護児童対策地域協議会等を通じて、関係機関との緊密な連携を行うことにより、児童虐待相談等に迅速に対応した。 ・要保護児童対策地域協議会代表者会議 2回 ・要保護児童対策地域協議会実務者会議 8回 ・個別ケース検討会議 264回 ・児童虐待相談件数 400件 ・家庭訪問件数 920件	健康こどもみらい部	こども家庭センター

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
34	3 福祉	2 輝き	1	7	高齢者の安心した生活を実現するため、本市の人口推計において、2045年に高齢者人口がピークを迎えることから、深刻化する人材不足に先んじて対応するため、介護職の人材確保を進める。	総合	介護職人材確保支援事業費	事業所説明会等実施事業費	3,000	3,000	介護職に関心のある方を対象に、事業所説明会(就職相談会)を実施するとともに、介護を担う層を中心に、広く介護職に対する理解を深める事業を実施した団体へ事業に係る経費を助成した。 ・事業所説明会開催回数 2回 ・来場者数 延べ89人	市民福祉部	介護福祉課
35						総合	介護職人材確保支援事業費	介護職員キャリアアップ等支援事業補助金	21,000	10,582	①介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等が、求人情報紙等への掲載に要した経費及び介護従事者のキャリアアップのために負担した研修等の経費について費用の一部を助成した。 ・助成件数 461件 ②介護の仕事に必要な資格取得のための研修を修了した方に、受講料の一部を助成した。 ・助成件数 104件	市民福祉部	介護福祉課
36						総合	介護職人材確保支援事業費	介護職転入奨励助成金	5,000	2,100	介護福祉士等の資格保有者等で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に就労することが決定した方又は就労している方が厚木市に転入した場合に、転入奨励助成金を支給した。 ・交付件数 21件(介護18件、障がい3件)	市民福祉部	介護福祉課
37						総合	介護職人材確保支援事業費	介護福祉士等奨学金返済助成金	2,000	59	奨学金を利用して介護福祉士等の資格を取得し、現に奨学金の返済を行っている市民の方で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に就労している場合に、奨学金の返済に要した費用の一部を支給した。 ・交付件数 1件	市民福祉部	介護福祉課
38						総合	介護職人材確保支援事業費	介護職復職等奨励助成金	3,000	800	介護福祉士等の資格保有者等で、市内の地域包括支援センター、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所等に介護職等として復職又は就職する市民の方に復職等奨励助成金を支給した。 ・交付件数 8件(介護8件、障がい0件)	市民福祉部	介護福祉課
39	3 福祉	2 輝き	3	7	要支援者の多様なニーズに対応した介護サービスの提供を行うとともに、生活の実情や健康状態に合わせた支援を行う介護予防ケアマネジメントのほか、介護予防教室を実施する。	介護保険事業特別会計	介護予防・生活支援サービス事業費	介護予防・生活支援サービス事業費	405,322	392,503	①ニーズに合わせた訪問型及び通所型介護予防サービスを提供した。 ②要支援者等に介護予防ケアマネジメントを7,920件行った。	市民福祉部	地域包括ケア推進課
40						介護保険事業特別会計	一般介護予防事業費	一般介護予防事業費	24,666	13,459	介護予防のための事業を行った。 ・介護予防教室 開催回数 238回 ・パンフレット配布 27種類 ・フレイルチェック 開催回数 11回	市民福祉部	地域包括ケア推進課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

4 中心市街地

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
41	4 中心市街 地	4 発展	2	8	本厚木駅北口周辺については、商業・業務や行政、文化芸術 等多様な都市機能を集積させるため、本厚木駅北口地区や中 町第2－2地区、本庁舎跡地周辺を面として捉え、一体とした 整備及び機能的なデザインにより、世界、全国から憧れを抱か れるような街並みを、関係団体と協力し、構築する。	総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	本厚木駅北口周辺整備事業費	40,400	35,681	本厚木駅北口周辺の生まれ変わりに向けた事業検討を 実施するとともに、再開発準備組合の整備コンセプトを検 討する等、技術的支援を行った。	都市みらい 部	市街地整備 課
42						総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	本厚木駅北口地区市街地再開発組合設立促 進事業補助金	264	246	当該補助金により準備組合の活動支援を行い、関係権 利者の意識の醸成を図った。	都市みらい 部	市街地整備 課
43	4 中心市街 地	3 成長	2	8	中町第2－2地区については、図書館、(仮称)未来館、市庁舎 等で構成する複合施設の整備に向け、実施設計及び建設工事 を行うほか、工事に必要な既存構築物の解体工事を実施す る。	総合	(仮称)未来館整備事業費	(仮称)未来館整備事業費	78	60	公募型プロポーザルにて(仮称)未来館内装・展示設 計・製作等業務委託の事業者を選定するための、技術提 案書特定委員会を開催するとともに、先進事例の視察を 行った。	市民交流部	中央図書館
44						総合	(仮称)未来館整備事業費	(仮称)未来館整備事業費(継続費)	5,255	5,255	公募型プロポーザルにて、(仮称)未来館内装・展示設 計・製作等業務委託の事業者を選定し、実施設計に着手 した。	市民交流部	中央図書館
45		4 発展	2			総合	中町第2－2地区周辺整備事業費	中町第2－2地区周辺整備事業費	368,217	52,489	事前家屋調査や建設予定地内の既存インフラの切回し に関する事業者への補償等を行い、本体建設工事に向 けた建設予定地及びその周辺の環境整備等を進めた。	都市みらい 部	市街地整備 課
46						総合	中町第2－2地区周辺整備事業費	複合施設建設事業費(継続費)	1,529,036	112,716	厚木市複合施設整備事業設計施工一括型業務におい て実施設計に着手したほか、地質調査及び既存構造物 の解体工事を実施した。	都市みらい 部	市街地整備 課
47	4 中心市街 地	4 発展	1	8	複合施設周辺における交通混雑を引き起こさないための取組 については、歩行者や自動車などが安全かつ円滑に移動でき るよう、複合施設周辺の道路整備を進める。	総合	中町第2－2地区周辺交通アクセス整備事 業費	中町第2－2地区周辺交通アクセス整備事業 費	7,500	2,620	複合施設周辺の無電柱化予備設計委託を1件実施し た。 【債務負担行為】令和5年～令和6年	都市インフラ 整備部	交通混雑対 策課
48						総合	自転車走行空間整備事業費	自転車走行空間整備事業費	75,000	66,443	愛甲長谷線及び本厚木駅周辺において、自転車マーク や矢羽根マークなどの路面標示を実施した。	都市インフラ 整備部	交通混雑対 策課
49						総合	街路整備事業費	中町北停車場線街路整備事業費	3,000	0	地権者交渉が難航し、予定していた測量作業に着手で きなかった。	都市インフラ 整備部	交通混雑対 策課
50		2	総合			中町第2－2地区周辺整備事業費	複合施設周辺整備事業費(継続費)	8,213	0	複合施設周辺道路無電柱化予備設計契約を締結し、事 業を進めた。	都市みらい 部	市街地整備 課	
51	4 中心市街 地	4 発展	4	8	中心市街地の活性化に向けた取組については、市内商業店舗 への回遊性を高めるため、中心市街地の商店会が主体となり 準備を進めている「ウィンターフェスティバル」を支援し、季節感 あふれるイベントの実施を通じ、街の魅力を引き出す。	総合	市街地商業活性化事業費	あつぎウィンターフェスティバル開催事業補助 金	7,000	7,000	①中心市街地の公園等にイルミネーションの装飾をする ウィンターフェスティバルを開催する実行委員会に対し、 事業費に係る経費の一部を補助した。また、期間中に対 象店舗で買い物をした方に特典を設け、回遊性を図っ た。 ・点灯式 令和5年10月28日 ・来場者数 3,800人 ・出店数 13店舗＋2商店会 ・出演者数 9組(ステージカー) ・点灯期間 令和5年10月28日～令和6年1月5日(18時 ～22時) ・商業支援 9店舗 ②12月23日にキッチンカーや音楽のイベントを実施した。 ・来場者数 500人 ・出店数 10店舗＋本部(野菜の無料配布) ・出演者数 10組	産業文化ス ポーツ部	商業観光課
52	4 中心市街 地	4 発展	4	8	中心市街地の空き店舗対策を推進し、新規に出店する商業者 に対し改装費や家賃を補助するほか、出店に要する費用を広く 補助する制度を設け、商業を活性化する。	総合	市街地商業活性化事業費	中心市街地商店街空き店舗対策事業補助金	26,011	14,374	①中心市街地の空き店舗を活用して開業する事業者に 対し、改装費や家賃などの経費の一部を補助した。 ②新たにの出店支援補助金を設け、商業の活性化を図っ た。 ・新規認定件数 13件	産業文化ス ポーツ部	商業観光課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

5 農業

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
53	5 農業	4 発展	8	9	農業従事者を育成するため、意欲的に農業経営の発展を図る 従事者や、その後継者を支援するとともに、農業分野における 新たな担い手の確保と、福祉政策の一環として、障がい者の生 きがいづくりの場の創出を目的とした、「農福連携」を推進す る。	総合	農業担い手育成対策事業費	農業後継者育成対策事業交付金	635	635	農業青年や中核的農業者の集団的な活動支援、先進 事例の調査研究等を行った。 ①農業後継者関係団体の活動支援を行った。 ・交付件数 4件(4団体へ交付) ②ICT等を活用した最新の農業機械等の視察(都市農業 対策協議会と合同)を行った。 ・参加者数 約20人	環境農政部	農業政策課
54						総合	農業担い手育成対策事業費	都市農業対策経費	150	150	都市農業に関する調査研究、先進都市農業等の調査を 行った。 ①小学生向けの都市農業の普及に関する授業を実施し た。 ・参加者数 約40人 ②ICT等を活用した最新の農業機械等の視察(農業後継 者対策協議会と合同)を行った。 ・参加者数 約20人	環境農政部	農業政策課
55						総合	農業担い手育成対策事業費	認定農業者確保・育成事業費	5,500	4,153	農業機械や設備等を導入する認定農業者に補助金を 交付した。 ・認定農業者 11人(うち2人は新規認定者) 【導入機械内訳】 ・ICT等該当機械等 0件 ・ICT等に該当しない機械等 11件 補助額 4,153,000円	環境農政部	農業政策課
56						総合	農業担い手育成対策事業費	経営継承・発展等支援事業補助金	1,000	0	経営発展に関する計画を策定する農業後継者がいな かったことから、補助金交付申請がなかった。	環境農政部	農業政策課
57						総合	農業担い手育成対策事業費	農福連携推進事業費	1,114	151	農福連携に取り組む農業者に対して補助金を交付し た。 ・交付件数 4件	環境農政部	農業政策課
58	5 農業	4 発展	8	9	新規就農者の就農後の経営基盤を強化し、営農への定着を図 るため、農業用機械や施設の導入を支援する。	総合	新規就農者支援事業費	青年就農支援事業費	61,250	33,498	50歳未満で独立・自営する青年新規就農者を対象に経 営開始資金(経営開始型)を交付した。 ・交付件数 19件(継続16件・新規3件)	環境農政部	農業政策課
59	5 農業	3 成長	1	9	地場農畜産物の学校給食への導入を推進するため、これまでの 根菜類や葉物類、果実などを活用した「バクバクあつぎ産 デー」の取組に、新たにあつぎ産米を取り入れるなど、学校教 育における食育と地産地消の取組を更に進める。	総合	学校給食食育推進事業費	学校給食食育推進事業費	5,449	5,263	地場農産物を使用した給食を提供する「バクバク厚木 産デー」について、令和5年9月から、月2～3回から月5 回に増やすとともに、月1回厚木産米100%使用した米飯 の提供を開始し、学校給食における食育と地産地消の取 組を推進した。	教育部	学校給食課
60	5 農業	4 発展	8	9	地場農畜産物の販売強化による地産地消を推進するため、市民 朝市や夕焼け市の開催を始め、地域の農産物直売所の運 営、農業協同組合が運営する移動販売車の運行、(仮称)営農 経済センターの整備などの取組を支援する。	総合	地産地消推進事業	市民朝市開催事業費	2,000	2,000	厚木市民朝市を開催した。 ・来場者数 18,650人	環境農政部	農業政策課
61						総合	地産地消推進事業	夕焼け市開催事業費	550	550	夕焼け市を開催した。 ・来場者数 9,750人	環境農政部	農業政策課
62						総合	地産地消推進事業	農産物直売所推進事業交付金	300	300	①直売所まわりの開催に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 9件 ②農産物直売団体に対して補助金を交付した。 ・交付件数 1件	環境農政部	農業政策課
63						総合	地産地消推進事業	農畜産物等移動販売車運行事業費補助金	200	200	移動販売車の運行に係る費用の一部を補助した。	環境農政部	農業政策課
64						総合	産地パワーアップ事業費	産地パワーアップ事業	77,107	65,620	厚木市農業協同組合が整備したライスセンターにおい て、米の乾燥調製機械導入に係る費用の一部を補助し た。	環境農政部	農業政策課

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
65	5 農業	4 発展	8	9	魅力あふれる「あつぎの農業」を実現するため、厚木の新たな農畜産物のブランド化に向けた調査・研究に対する支援制度を新設し、関係機関と協力して推進する。	総合	農産物ブランド化推進事業	農産物ブランド化推進事業交付金	10,000	10,000	農産物のブランド化を推進する団体に対して補助した。 ・交付件数 1件	環境農政部	農業政策課
66	5 農業	4 発展	8	9	物価高騰に対する支援については、燃油や飼料などの生産資材の高騰が施設園芸農家や畜産農家の経営を圧迫していることから、市内農家の営農を継続するための経済的支援を進める。	その他	飼料価格高騰対策交付金	飼料価格高騰対策交付金	32,000	33,475	飼料価格の高騰によって、経営に影響を受けた市内畜産農家に対して、交付金を交付した。 ・交付件数 11件	環境農政部	農業政策課
67						その他	施設園芸農家燃油価格高騰対策交付金	施設園芸農家燃油価格高騰対策交付金	7,200	5,725	燃油価格の高騰によって、経営に影響を受けた市内施設園芸農家に対して、交付金を交付した。 ・交付件数 33件	環境農政部	農業政策課

令和５年度施政方針掲載事業一覧

6 スポーツ・文化芸術・歴史

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
68	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	4	10	スポーツの聖地に向けた取組については、市民の皆様が多様なスポーツ活動の充実を図るため、既存の施設の再整備を進めるとともに、新たな施設の整備についての調査を実施する。	総合	グラウンド・ゴルフ場整備事業費	グラウンド・ゴルフ場整備事業費	46,414	29,425	及川グラウンドゴルフ場の進入路供用利用に向けた整備事業を実施した。	産業文化スポーツ部	スポーツ魅力創造課
69						総合	飯山グラウンド整備事業費	飯山グラウンド整備事業費	86,959	54,943	飯山グラウンドの利用環境の改善を図るため、樹木剪定等の整備事業を実施した。	産業文化スポーツ部	スポーツ魅力創造課
70						総合	スポーツの聖地検討事業費	スポーツの聖地検討事業費	10,000	9,790	厚木市のスポーツ施設に関する聖地づくりに向けた各種基礎調査委託を実施した。	産業文化スポーツ部	スポーツ魅力創造課
71	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	4 発展	6	10	飯山白山山頂については、プロ野球選手が毎年自主トレーニングのために訪れ、優勝祈願をする場所として認知されていることから、プロ野球選手の自主トレ場所を想起させる案内などを整備する。	総合	観光プロモーション事業費	魅力あふれる観光地形成事業費	1,000	974	毎年、新年に本市飯山白山ハイキングコースに練習に来る「横浜DeNAベイスターズ」の選手を応援するため、入口・頂上に道標を設置した。 ・栄光への坂道（入口） ・優勝決意の地（頂上）	産業文化スポーツ部	商業観光課
72	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	3	10	文化芸術の聖地に向けた取組については、市民の皆様、関係団体との協働による市民文化祭を始めとする「あつぎ市民芸術文化祭」を開催するとともに、厚木市文化振興財団との連携強化を図りながら、様々な文化芸術事業を推進する。	総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	野外彫刻造形展開催事業費	430	430	あつぎ青空アート展～第31回野外彫刻造形展～として、ぼうさいの丘公園を会場に野外における彫刻・造形作品の鑑賞や参加体験できるワークショップなどを開催した。 ・期間 令和5年10月8日～15日 ・出展数 41点 ・出展者数 650人 ・来場者数 1,473人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
73						総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	市民文化祭開催事業費	2,220	2,220	あつぎ市民交流プラザ・厚木シティプラザ、アミューあつぎ屋外広場等を会場に市民参加事業や芸能音楽発表、文化作品展、伝統（郷土）芸能発表会、人形芝居ワークショップなどを開催した。 ・期間 令和5年10月21日～11月7日 ・出展（出演）者数 1,996人 ・入場者数 7,037人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
74						総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	市民芸術祭開催事業費	2,250	2,060	サイエンスホール250を会場に市民参加によるミュージカル「トムソーヤ」を公演した。 ・期日 令和6年2月12日 ・入場者数 102人 ・出演者数 14人（小学生3年生以上の公募市民）	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
75						総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助	1,000	1,000	第8回あつぎミュージックフェスティバルを行い、amyuスタジオを会場に38組の応募者から大賞受賞者1名を決め、メジャーレーベルヴァージンレコードより配信デビューを目指すオーディションを行った。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
76	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	3	10	様々な施設を活用した文化芸術事業参加者の発表の場の創出や、市民の皆様への情報発信を強化し、気軽に文化芸術に触れる機会を提供する。	総合	文化芸術発信強化事業費	文化芸術発信強化事業費	5,500	5,258	①ワークショップ（風車アート作成教室、あつぎにぎわい座）を開催した。 ・参加者数 175人 ②0歳からの音楽会、ジャズコンサートを開催した。 ・来場者数 739人 ③わくわくクラシック鑑賞術講座を開催した。 ・参加者数 204人 ④書家・金澤翔子展、あつぎ愛展などの展示会を開催した。 ・来場者数 1,902人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
77	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	3	10	文化芸術の拠点となる施設の再整備については、令和7年1月の文化会館リニューアルオープンに向け、実施設計及び改修工事を着実に推進する。	総合	文化会館リニューアル事業費	文化会館リニューアル事業費	19,784	18,200	①PFI（RO）方式による改修事業に着手し、設計・建設モニタリング業務を実施した。 ②指定管理者である厚木市文化振興財団の仮設事務所を準備し、引き続き貸館業務が行えるよう手続きした。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
78	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	3	10	歴史の聖地に向けた取組については、あつぎ郷土博物館を拠点に厚木に伝わる歴史に光を当て、市民の皆様が一人お一人の「郷土あつぎ」を体感できるような機会を提供する。	総合	あつぎ郷土博物館活動推進事業費	郷土博物館活動推進事業費	4,467	4,352	①基本展示室内の融合展示のテーマを「金・鉄」に変更した。 ②開館5周年記念事業の実施やカプセルトイレなど博物館グッズの作製を行った。 ③ワークショップを各種開催した。	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
79						総合	あつぎ郷土博物館活動推進事業費	郷土博物館特別展示事業費	13,497	12,816	①特別展示「知らなかった蛾の魅力～多様な種の多様な生きざま～」を実施した。 ・期間 10月7日～12月3日 ・入館者数 5,000人 ②企画展示「デビュー100年「和田傳」再発見ー今魅るあつぎの明治・大正・昭和を生きた作家の真実ー」を実施した。 ・期間 7月22日～9月18日 ・入館者数 6,256人 ③企画展示「火の用心ーあつぎの秋葉信仰ー」を実施した。 ・期間 1月13日～3月3日 ・入館者数 4,813人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課
80	6 スポーツ・ 文化芸術・ 歴史	3 成長	3	10	市内の郷土芸能の保存と伝承を図るため、郷土芸能保存団体との協働により、郷土芸能まつりや郷土芸能普及公演を実施する。	総合	郷土芸能事業費	郷土芸能事業費	3,489	3,115	①第21回郷土芸能まつりを実施した。 ・鑑賞者数 延べ255人 ②郷土芸能普及公演を実施した。 ・鑑賞者数 延べ2,345人 ③郷土芸能出前体験教室を実施した。 ・参加者数 延べ218人 ④郷土芸能学校事業を実施した。 ・参加者数 延べ23人	産業文化スポーツ部	文化魅力創造課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

7 財政力

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
81	7 財政力	4 発展	4	11	積極的な企業誘致を推進するため、市外からの新たな企業誘致や市内企業の設備投資などを支援することにより、雇用機会の拡大や産業の活性化を推進する。	総合	企業立地元気アップサポート事業費	企業立地元気アップサポート事業奨励金	132,000	123,597	各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 10件 ・戦略産業奨励金 2件	産業文化スポーツ部	産業振興課
82	7 財政力	4 発展	1	11	厚木秦野道路の完成を見据えたインフラの整備については、厚木秦野道路への主要アクセス道路について、あつぎの道づくり計画に基づき事業を推進する。	総合	街路整備事業費	厚木環状2号線街路整備事業費	12,000	18,660	都市計画道路厚木環状2号線において、1件の測量を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
83	7 財政力	4 発展	1	11	インターチェンジ周辺のインフラの整備については、土地区画整理事業を進めるとともに、インターチェンジへの円滑な移動を確保するため、本厚木下津古久線や厚木環状3号線などの道路を整備する。	総合	街路整備事業費	厚木環状3号線街路整備事業費	460,100	359,850	都市計画道路厚木環状3号線において、5件の設計・測量等委託を実施するとともに、9件の整備工事を実施した。また、2件の継続工事の進捗を図った。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
84						総合	街路整備事業費	本厚木下津古久線街路整備事業費	441,500	330,390	都市計画道路本厚木下津古久線において、1件の委託を実施するとともに、1件の地盤改良工事及び2件の整備工事、1件の早期整備工事を実施した。また、1件の継続工事に着手した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
85			3			総合	酒井土地区画整理推進事業費	酒井土地区画整理事業補助金	400,000	400,000	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して事業費の一部に充てるための補助金を交付した。	都市みらい部	区画整理課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

8 行政運営

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
86	8 行政運営	6 共創	2	11	デジタル市役所を実現するため、市民の皆様がデジタル化の恩恵を等しく享受できる社会の実現に向け、行政手続のオンライン化や公衆無線LANサービスを拡大するなど、デジタル技術を積極的に活用する。	総合	公衆無線LAN整備事業費	公衆無線LAN整備事業費	15,171	11,879	公衆無線LAN(Wi-Fi)を増設した。 ・設置箇所数 5か所	企画部	DX推進課
87						その他	電子自治体整備事業費	電子申請システム運営事業費	1,506	1,366	利用手続の拡充を行った。 ・手続数 93手続 ※アンケート、問合せフォーム等を除く	企画部	DX推進課
88	8 行政運営	6 共創	2	11	市民の皆様の実便性の向上を図るため、本庁舎1階で発行する住民票などの証明書取得の際に申請書の手書きを不要とする、書かない窓口を実現する。 さらに、ワンストップで行う総合窓口の実現に向けた取組を着実に推進する。	総合	総合窓口整備事業費	総合窓口整備事業費	80,065	71,380	市民窓口支援システムを導入し、令和6年2月26日から市民課証明発行窓口において「書かない窓口」を開始した。	市民福祉部	市民課
89	8 行政運営	6 共創	2	11	証明書のコンビニ交付については、市民の皆様の実便性の向上及び窓口混雑を緩和するため、現在、発行している住民票、印鑑登録証明書に加えて、新たに、戸籍謄本や戸籍抄本、戸籍の附票が発行できるよう、サービスを拡大する。	経常	自動交付機・コンビニ交付事務費	自動交付機・コンビニ交付事務費	8,689	10,382	①システムの改修を行い、令和6年3月18日より、新たに戸籍謄抄本及び戸籍の附票の発行を可能とした。 ・交付件数 97件(戸籍謄抄本90件、戸籍の附票7件) ②利用促進のため、チラシの配布や横断幕の設置及びデジタルサイネージの放映等の周知を行った。	市民福祉部	市民課
90	8 行政運営	6 共創	2	12	職員の資質向上による質の高い行政サービスの提供については、市民の皆様信頼される市政運営を継続していくため、職員の資質向上と能力開発を図るとともに、職務に対して誇りと責任を持ち成長していくことができる人材を育成する。	経常	職員研修事業費	職員研修事業費	7,125	6,346	①職員が目指す職員像や求められる能力、進めていくべき取組を現状に応じてより明確にするため、厚木市人材育成基本方針を改定した。 ②職員の資質向上と能力開発を図るため、庁内研修及び各研修機関への職員派遣を行った。 ・庁内研修延べ受講者数 1,706人 ・派遣研修延べ受講者数 170人	総務部	職員課
91	8 行政運営	6 共創	2	12	安定的な行政サービスの提供を確保する持続可能な財政運営については、国庫補助金などの特定財源の確保はもとより、税や料だけでなく、未利用市有地の売却、債券運用などの自主財源の確保についても、積極的に取り組む。	一	予算事業なし	予算事業なし	一	一	急激に進行する円安による原油価格の高騰や輸入物価の上昇に見舞われる状況下において、財政運営に当たり、国庫補助金等の特定財源を確保するとともに、税や料だけでなく、ふるさと納税や債券運用等自主財源の確保について積極的に取組を行った。 ・寄附受入額(ふるさと納税及び団体寄附):約10.7億円 ・財政調整基金の運用による収入額:3,669万8千円	財務部	財政課
92						経常	(歳入)市有地売却収入	(歳入)市有地売却収入	12,020	12,020	未利用市有地の売却を行った。	財務部	財産管理課
93	8 行政運営	6 共創	2	12	最少の経費で最大の効果を上げるよう、効率的かつ真に必要な執行に努める。	総合	行政改革推進事業費	行政改革推進事業費	2,276	1,283	業務の効率化及び生産性の向上を図るため、RPA及びAI-OCR業務を推進した。 ・RPA導入 20業務(累計) ・AI-OCR導入 18業務	企画部	行政経営課
94	8 行政運営	4 発展	3	12	今後の税收確保を見据えた未来への投資となる都市基盤整備を着実に推進するなど、将来にわたって持続可能な強い財政を堅持する。	総合	森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理推進事業費	11,316	4,206	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して国庫補助事業に係る負担金等を支出した。	都市みらい部	区画整理課
95						総合	酒井土地区画整理推進事業費	酒井土地区画整理事業補助金	400,000	400,000	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して事業費の一部に充てるための補助金を交付した。	都市みらい部	区画整理課

令和５年度施政方針掲載事業一覧

９ 道路交通

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
96	9 道路交通	4 発展	1	12	市内における交通混雑を緩和するため、スムーズな移動環境の実現に向け、車両から得られるビッグデータの活用により、交通混雑箇所の発生状況を把握し、環状道路の整備や交差点改良を実施するなど、快適性・利便性の向上に取り組む。	総合	走行ビッグデータ活用事業費	走行ビッグデータ活用事業費	20,000	19,399	車両に搭載した専用通信機から得たビッグデータを用い、ABS発生地点や平均速度等の車両の危険挙動などを分析し、市内全域の交通状況及び危険性について定量的な評価を実施し、ヒヤリハット発生地点、速度低下に伴う交通混雑箇所を可視化した。	都市インフラ整備部	道路総務課
97						総合	街路整備事業費	上今泉岡津古久線街路整備事業費	3,000	2,235	都市計画道路上今泉岡津古久線において1件の設計を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
98						総合	交差点等改良事業費	交差点等改良事業費	140,000	92,221	交差点等の測量委託4件、設計委託4件、検討委託2件、交通量調査1件及び愛甲石田駅北口広場の環境整備を1件実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
99						総合	生活道路整備事業費	生活道路整備事業費	760,000	689,856	生活道路整備の計画的な執行に向け、委託51件(土質調査1件、測量29件、設計21件)を実施した。 また、道路拡幅・舗装・側溝整備等工事を21件実施した。	都市インフラ整備部	道路整備課
100						総合	自転車走行空間整備事業費	自転車走行空間整備事業費	75,000	66,443	愛甲長谷線及び本厚木駅周辺において、自転車マークや矢羽根マークなどの路面標示を実施した。	都市インフラ整備部	交通混雑対策課
101	9 道路交通	4 発展	1	12	交通需要マネジメント施策について検討を進め、路線バスの定時性、速達性の向上に取り組む。	総合	コンパクト・プラス・ネットワーク推進事業	公共交通利便性向上事業費	4,000	0	路線バスの定時制、速達性確保のため、愛甲石田駅周辺において、TDM(交通需要マネジメント)施策の効果検証を図るための委託発注を行った。 検証業務等が工期内に完成することが見込めないため、事業費4,000千円を全額、令和6年度に繰り越した。	都市みらい部	都市計画課
102	9 道路交通	1 安心	3	13	交通安全対策の強化については、交通死亡事故及び交通事故を減少させるため、交通安全関係団体などと連携し、注意喚起横断幕の設置やシルバードライビング講習会を実施する。	総合	交通安全対策事業費	「市内交通死亡事故」ゼロ対策事業費	5,632	4,871	①交通安全の注意喚起看板や啓発物品、啓発チラシを購入し周知した。 ・看板 121枚 ・啓発物品 3,335個 ・チラシ 17,700枚 ②シルバードライビングスクールを開催した。 ・受講者数 48名	市民交流部	くらし交通安全課
103	9 道路交通	1 安心	3	13	自転車運転時におけるヘルメット着用の努力義務化に伴い、ヘルメット購入助成額を増額するとともに、市内県立高校の生徒代表にヘルメットを無償配布し、「ヘルメットインフルエンサー」として活動していただくなど、自転車ヘルメットの着用率向上に取り組む。	総合	自転車安全促進事業費	自転車ヘルメット購入助成事業費	5,176	7,281	7月よりヘルメット購入費の助成額上限を、1,000円から2,000円に引き上げた。(1人につき年1回) ・助成件数 3,573件	市民交流部	くらし交通安全課
104						総合	自転車安全促進事業費	自転車ヘルメットインフルエンサー事業費	1,957	1,726	①ヘルメットインフルエンサーに対し、ヘルメットを贈呈した。 ・贈呈数 30個 ②ワークショップを実施した。 ③朝の通学時間帯、文化祭及び新入学生説明会で啓発活動を実施した。	市民交流部	くらし交通安全課
105	9 道路交通	4 発展	1	13	走行ビッグデータを活用し、通学路を始めとする市内全域の道路における潜在的な危険箇所を抽出し、交通事故の防止に取り組む。	総合	走行ビッグデータ活用事業費	走行ビッグデータ活用事業費	20,000	19,399	車両に搭載した専用通信機から得たビッグデータを用い、ABS発生地点や平均速度等の車両の危険挙動などを分析し、市内全域の交通状況及び危険性について定量的な評価を実施し、ヒヤリハット発生地点、速度低下に伴う交通混雑箇所を可視化した。	都市インフラ整備部	道路総務課
106						総合	通学路安全対策事業費	通学路安全対策事業費	70,000	69,772	市内小中学校の通学路において、安全対策を実施した。 ・実施箇所 177か所	都市インフラ整備部	道路維持課
107	9 道路交通	1 安心	1	13	サイクルアンドバスライドについては、公共交通不便地域にお住いの皆様がバスを利用しやすくなるように、依知地域において、バス停に隣接した自転車駐車場を整備する。	総合	サイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業費	サイクルアンドバスライド自転車駐車場整備事業費	3,100	2,738	依知神社前バス停付近に自転車駐車場を整備した。 依知神社前サイクルアンドバスライド 40.23㎡(18台分)	市民交流部	くらし交通安全課

令和5年度施政方針掲載事業一覧

10 持続可能なまち

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
108	10 持続可能なまち	1 安心	1	13	市民の皆様の防災意識向上のため、ハザード情報を備えた市内全域の3D都市モデルの整備を行い、災害リスクを直感的に理解できるよう可視化する。	総合	都市空間情報デジタル基盤構築事業費	都市空間情報デジタル基盤構築事業費	25,234	25,234	国の支援事業を活用して3D都市モデルを整備し、本市で想定される災害リスクを市民の皆様が直感的に理解できるよう可視化し、共有を図った。	都市みらい部	都市計画課
109	10 持続可能なまち	1 安心	1	13	避難所機能の確保については、安心・安全に避難することができる施設を確保するため、市内の浸水想定区域内に立地する指定避難所等へ止水板等を整備する。	総合	風水害等対策事業費	風水害等対策事業費	8,567	6,815	①風水害における避難所の機能を維持するため、市内の浸水想定区域に立地する指定避難所へ止水板等の設置を行った。 ・設置箇所 10か所 ②本厚木駅東口地下道及びその周辺施設に関する浸水防止対策調査委託を実施した。	企画部	危機管理課
110	10 持続可能なまち	1 安心	1	13	災害による停電時の情報収集に必要な電力を確保するため、指定避難所などにスマートフォンやパソコンなどの電子機器に対応可能なモバイルバッテリーを設置する。	総合	地域防災力強化事業費	指定避難所等強化事業費	2,520	1,910	・発電設備のない指定避難所に停電時の電力確保を目的に、電子機器(スマートフォン・パソコン等)に対応可能なモバイルバッテリーを購入した。 ・購入台数 36台	企画部	危機管理課
111	10 持続可能なまち	1 安心	1	14	飼い主とペットが安心して避難することができる同行避難に対応した避難所を整備する。	総合	地域防災力強化事業費	ペット避難場所整備事業費	2,000	1,222	各公民館に配布するためのペット同行避難用品(ペットシート、消臭スプレー等)を購入した。 ・配布箇所 16か所(全公民館)	環境農政部	生活環境課
112	10 持続可能なまち	1 安心	2	14	消防力の充実・強化については、あらゆる災害に対応するため、大規模地震による建物の倒壊や風水害による土砂災害を想定した訓練施設を整備するほか、災害対応用重機を配備する。	総合	消防資器材整備事業費	消防資器材整備事業費	18,465	17,879	①大規模地震や土砂災害で倒壊した建物を想定した訓練施設(消防訓練用ユニット)を整備した。 ②災害対応用重機及び重機搬送車を配備した。	消防本部	管理課
113	10 持続可能なまち	1 安心	2	14	県内消防機関との広域的な連携訓練により、災害対応力の向上に取り組む。	—	予算事業なし	予算事業なし	—	—	海老名市、座間市と合同で実施する三市水難救助合同訓練や川崎市消防局航空隊との山岳救助合同訓練など、様々な災害に備え県内消防機関との連携訓練を実施した。	消防本部	管理課
114	10 持続可能なまち	2 輝き	3	14	がん予防対策については、がんの早期発見・治療を図るため、コロナ禍で受診を控えていた方を中心に受診勧奨を実施する。また、がんに対する備えやがん検診の大切さなどの情報を広く発信する。	総合	健康増進事業費	がん検診事業費	484,999	467,287	①がん検診の対象者全てに対する個別勧奨及び未受診者に対する再勧奨を実施した。 ②がん集団検診の空き状況を市公式LINEにより発信し、受診率の向上を図った。 ・受診者数 延べ75,003人(前年度比1,601人増)	健康こどもみらい部	健康医療課
115	10 持続可能なまち	3 成長	1	14	小・中学校の授業などで行うがん教育を通じて、子どもに対しても、がん予防の大切さを伝える。	—	予算事業なし	予算事業なし	—	—	中学校2校、小学校1校において、病院関係者を講師とし、がんの基礎知識や、早期に発見することの大切さに関する講演会を実施した。 (対象は東名中及び相川中の1・2年生、妻田小の5年生)	教育部	教育指導課
116	10 持続可能なまち	2 輝き	3	14	がん治療に伴う外見の変化による気持ちの辛さを和らげるアピアランスケアとして、医療保険の適用外となる「医療用ウィッグ」等の補整具を購入又はレンタルされた方へ助成金を支給し、療養生活の質の向上及び経済的負担の軽減を進める。	総合	健康増進事業費	がん患者医療用補整具購入等助成金	3,500	2,813	がん治療に伴うアピアランスケアのため、医療保険の適用外となる医療用ウィッグなどの補整具を購入又はレンタルした者に対し、購入費用等の助成を行った。 【助成件数】 ・乳房補整具 9件 ・医療用ウィッグ 50件	健康こどもみらい部	健康医療課
117	10 持続可能なまち	2 輝き	3	14	感染症を予防するため、引き続き新型コロナウイルスワクチンの接種体制を整える。	総合	予防接種事業費	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	473,091	280,618	接種対象者に対し、円滑に新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。	健康こどもみらい部	健康医療課
118						総合	予防接種事業費	新型コロナウイルスワクチン接種事業費	510,356	243,325	接種対象者に対し、円滑に新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。	健康こどもみらい部	健康医療課

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
119	10 持続可能なまち	2 輝き	3	14	伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種等を実施する。	総合	予防接種事業費	定期予防接種事業費	590,020	614,671	定期予防接種事業として次の事業を実施した。 ①A類予防接種を実施した。 ・BCG 1,239件 ・二種混合 1,266件 ・水痘 2,402件 ・麻しん・風しん 2,694件 ・日本脳炎 5,506件 ・ポリオ 4件 ・四種混合 5,300件 ・ヒブ 4,970件 ・小児肺炎球菌 4,992件 ・B型肝炎 3,702件 ・ロタウイルス 2,569件 ・HPV 2,163件 ・予防のみ 155件 ・風しん(5期) 235件 ②B類予防接種を実施した。 ・高齢者肺炎球菌 1,086件 ・高齢者インフルエンザ 28,565件	健康こども みらい部	健康医療課
120						総合	予防接種事業費	任意予防接種事業費	22,187	13,823	任意予防接種事業として次の事業を実施した。 ①任意予防接種費用の一部を助成した。 ・大人の風しん 185件 ・季節性インフルエンザ 12,418件 ②骨髓移植に伴う任意接種費用の一部を助成した。 ・助成件数 3件	健康こども みらい部	健康医療課
121	10 持続可能なまち	2 輝き	3	14	メジカルセンターを新型コロナウイルス感染症や新たな感染症にも対応できる感染症対応施設へと改修する。	経常	保健衛生事業費	メジカルセンター維持補修事業費	8,325	8,448	メジカルセンターの内装を改修して検査室等を新設し、新型コロナウイルス感染症や新たな感染症にも対応できる施設とした。	健康こども みらい部	健康医療課
122						経常	メジカルセンター感染症対策事業費	メジカルセンター感染症対策事業費	20,984	20,515	メジカルセンターの屋外待合スペース等を新設し、感染症患者・発熱患者とそれ以外の患者の動線が交わらない運用が可能となった。	健康こども みらい部	健康医療課
123	10 持続可能なまち	5 潤い	1	15	カーボンニュートラルを推進するため、昨年度策定した「カーボンニュートラルロードマップ」に掲げる目標達成に向け、具体的な行動につなげるアクションプラン策定を目指し、市民の皆様と共に「あつぎ気候市民会議」を開催する。	総合	市民協働推進事業費	市民協働推進事業費	2,731	2,641	①あつぎ市民発電所と協働で、無作為抽出で選出された市民による気候市民会議を開催し、6回の会議を経て、2050年カーボンニュートラルを実現するためのアクションプランを作成した。 ②宇宙キッチンと協働で小学校での地球温暖化防止講座を合計3校205人に対して実施した。	環境農政部	環境政策課
124	10 持続可能なまち	5 潤い	1	15	個人住宅や事業者向けの再生可能エネルギーの導入に対する補助制度を拡大するほか、既存住宅の断熱改修への補助制度を新設することにより、更なるCO2排出量の削減を推進する。	総合	ゼロカーボンハウス推進事業費	住宅省エネ設備導入促進補助金	115,499	32,864	住宅のスマートエネルギー設備の導入に対し、奨励金を交付した。 【補助件数】 ・太陽光発電システム 112件 ・住宅用蓄電池システム 147件 ・HEMS 36件 ・家庭用燃料電池システム 7件 ・スマートハウス加算 24件 ・大容量加算 25件 ・居住誘導加算 1件 ・既存住宅設置加算 41件 ・自家消費加算(太陽光) 21件 ・自家消費加算(蓄電池) 17件	環境農政部	環境政策課
125						総合	ゼロカーボンハウス推進事業費	省エネ住宅導入促進補助金	13,150	4,720	ゼロ・エネルギー・ハウス等の導入に対し、奨励金を交付した。 【補助件数】 ・ゼロ・エネルギー・ハウス 10件 ・LCCM住宅 1件 ・断熱窓改修住宅 12件	環境農政部	環境政策課
126						総合	再生可能エネルギー導入促進事業費	自家消費型太陽光発電等導入費補助金	38,900	12,515	事業者の太陽光発電設備設置に対し、奨励金を交付した。 ・補助件数 8件	環境農政部	環境政策課
127	10 持続可能なまち	5 潤い		15	既存公共施設への太陽光発電システム、蓄電池及びLEDの導入を積極的に行うなど、市が率先して脱炭素化の取組を推進する。	総合	公共施設脱炭素化推進事業費	公共施設脱炭素化推進事業費	—	—	プロポーザルにより事業者を決定し、令和6年度からの工事開始の準備を行った。	環境農政部	環境政策課

No.	【施政方針】 8つの政策 など	【総合計画】 まちづくりの ビジョン	【総合計画】 基本施策	施政方 針掲載 ページ	施政方針掲載内容	編成 区分	主な親事業名	主な子事業名	令和5年度 当初予算額 (千円)	令和5年度 決算額 (千円)	主な実績内容	令和6年度 部等名	令和6年度 担当課
128	10 持続可能 なまち	4 発展	6	15	本市の魅力発信については、市民の皆様が誇りを感じ、全国から憧れを抱かれるまちを表現するため、本年3月に新たに愛称が「あつぎ温泉郷」に決定した飯山温泉郷や東丹沢七沢温泉郷、景勝の地である七沢不動尻を観光地として磨き上げ、誘客促進に向けたプロモーションを展開する。	総合	観光プロモーション事業費	魅力あふれる観光地形成事業費	8,000	7,997	①下北沢路線にて、簡易型の足湯を設置し足湯体験イベントを行い、足湯体験者に温泉の素や日帰り入浴割引キャンペーンチラシを配布したほか、鮎の塩焼きやイノシシ鍋、地酒・地ビール等のキッチンカー及びテント等の出店を行った。 ・日時 令和6年2月4日(日) 10時～17時 ・来場者数 会場全体 約2,000人 足湯体験者 約350人 ②「青空と大地 七沢温泉食の市」にて、簡易型の足湯を設置し足湯体験イベントを行い、鮎の塩焼きの販売や熱燗の無料配布を行った。 ・日時 令和6年3月2日(土) 10時～17時 ・来場者数 会場全体 約500人 足湯体験者 約200人 ③市内温泉旅館9館で使用可能な宿泊割引クーポン券を配布した。 ・配布数 8,000円×50人×9館 ・使用期間 令和6年2月1日～令和6年2月29日 ④市内温泉旅館6館で使用可能な宿泊割引クーポン券を配布した。 ・配布数 1,000円×100人×6館 ・使用期間 令和6年2月10日～令和6年3月10日	産業文化スポーツ部	商業観光課
129						総合	観光資源活性化事業費	不動産魅力づくり促進事業費	12,500	6,261	七沢の観光拠点である不動尻の魅力を高め誘客促進を図るため、不動産周辺ハイキングコースにおいて土砂及び雑木撤去、トイレの設置等を行った。 ・実施件数 7件	産業文化スポーツ部	商業観光課
130	10 持続可能 なまち	4 発展	6	15	飯山・七沢においてキャンプ場や観光施設の運営を行おうとする事業者・団体に対し、その費用の一部を補助する制度を新設し、キャンプ場などを誘致する。	総合	観光資源活性化事業費	キャンプ場等誘致事業補助金	10,000	9,242	①(株)七沢荘が設置する足湯施設(宿泊客及び日帰り客が利用可)に対し、設置費用の一部を補助した。 ②人の森(株)が厚木市飯山に設置するキャンプ場に対し、設置費用の一部を補助した。 ・キャンプサイト数:最大9組まで利用可能 ・定員(1サイト):基本4人まで ・レンタル品、販売品あり	産業文化スポーツ部	商業観光課
131	10 持続可能 なまち	6 共創	1	15	市のホームページを魅力あふれる内容にするともに、ドローンを活用したPR動画や機能を拡張する市公式LINEを始め、様々なSNSにより、厚木の魅力や市の情報を効果的に全国へ発信する。	総合	魅力発信事業費	魅力発信事業費	23,964	18,698	市のPR動画を作成するとともに、電車内やSNSへの広告事業を実施した。また、市ホームページのトップページ改修や特設サイトの構築、市公式LINEの機能拡張を行った。	企画部	広報シティプロモーション課

令和5年度施政方針
取組実績一覧

令和6年 12 月発行

発行 厚木市

編集 厚木市企画部企画政策課

〒243-8511

神奈川県厚木市中町3丁目 17 番 17 号

電話 (046)225-2455(直通)

ホームページ URL <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>